

令和6年度 地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院 財務諸表の概要

1 財務諸表の概要

(1)貸借対照表

令和7年3月31日における法人の資産、負債、純資産の状況を表示

【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	63.8 億円 (▲ 3.8)	固定負債	52.9 億円 (▲ 2.2)
土地	29.6 億円 (± 0.0)	流動負債	9.1 億円 (▲ 2.3)
建物	28.7 億円 (▲ 2.5)		
流動資産	14.3 億円 (▲ 8.5)	【純資産の部】	
現金及び預金	9.2 億円 (▲ 7.9)	資本金	24.9 億円 (± 0.0)
		資本剰余金	60.7 億円 (+ 1.9)
		繰越欠損金	▲ 69.6 億円 (▲ 9.8)
計	78.1 億円 (▲ 12.3)	計	78.1 億円 (▲ 12.3)

(2)損益計算書

令和6年度における法人の収益とこれに対応する費用を記載し、当期純損失を表示

収益総額	37.2 億円 (▲ 0.9)
営業収益	36.7 億円 (▲ 0.7)
営業外収益	0.5 億円 (▲ 0.1)
臨時利益	0.0 億円 (± 0.0)
費用総額	47.0 億円 (▲ 1.1)
営業費用	45.1 億円 (▲ 1.0)
営業外費用	1.9 億円 (+ 0.0)
臨時損失	0.0 億円 (+ 0.0)
当期経常損失	▲ 9.8 億円 (+ 0.2)
当期総損失	▲ 9.8 億円 (+ 0.2)

(3)キャッシュ・フロー計算書

令和6年度における現金・預金(キャッシュ)の増減を活動区分別に表示

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 5.1 億円 (▲ 0.7)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	3.6 億円 (+ 2.2)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1.5 億円 (▲ 0.8)
IV 資金増加額	▲ 3.0 億円 (+ 0.6)
V 資金期首残高	7.1 億円 (▲ 3.7)
VI 資金期末残高	4.2 億円 (▲ 2.9)

(4)行政コスト計算書

法人の業務運営に関して、行政サービス実施コストに係る情報を集約して表示

I 損益計算書上の費用	47.0 億円 (▲ 1.1)
II その他行政コスト	0.0 億円 (+ 0.0)
(1)減価償却相当額	0.0 億円 (+ 0.0)
III 行政コスト	47.0 億円 (▲ 1.1)
IV 自己収入等	▲ 27.6 億円 (▲ 0.7)
V 機会費用	1.3 億円 (+ 0.7)
VI 住民等の負担に帰せられるコスト	20.6 億円 (▲ 1.1)

※ ()内の数字は前年度との差額を表示

※ 各項目において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

2 収支の状況

(1) 収支概要

令和6年度純損失…… ▲975, 942千円
 (令和5年度純損失…… ▲1, 002, 588千円) →26, 646千円(対前年度差額)

- ・収益については、運営費負担金及び補助金等収益の減少により、前年度比で約2%の減少となった。
- ・費用については、給与費及び減価償却費の減少により、前年度比で約2%の減少となった。
- ・収支差については、約9. 8億円の赤字となった。

(2) 前年度比収支状況

(単位: 億円)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6/R5	参 考
収益	42.2	47.5	47.3	44.4	38.0	37.2	98%	診療単価 (R5) (R6)
営業収益	41.5	46.8	46.6	43.8	37.4	36.7	98%	入院 39,599円 → 39,039円
うち入院収益	20	19.2	16.9	17.3	17.4	18.1	104%	外来 13,121円 → 12,717円
うち外来収益	10.0	9.1	9.2	8.5	7.8	7.7	99%	
うち運営費負担金	9.6	9.6	10.0	8.9	9.4	8.7	93%	患者数 (R5) (R6)
うち補助金等収益	0.3	7.4	8.7	7.6	1.3	0.5	38%	入院 43,862人 → 46,316人
営業外収益	0.7	0.6	0.6	0.7	0.6	0.5	83%	外来 59,381人 → 60,707人
うち運営費負担金	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	100%	
臨時利益	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0%	一般病床利用率 (R5) (R6)
費用	49.1	45.9	48.1	46.9	48.1	47.0	98%	58.2% → 61.6%
営業費用	47.1	43.9	45.9	45.0	46.1	45.1	98%	
うち給与費	29.8	27.9	29.7	28.1	29.1	28.2	97%	
うち材料費	5.2	4.6	4.5	3.9	4.3	4.2	98%	
うち経費	7.9	7.6	7.6	8.1	8.0	8.1	101%	
うち減価償却費	4.1	3.7	4.0	4.7	4.7	4.5	96%	
営業外費用	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	100%	
うち支払利息	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	86%	
うち控除対象外消費税償却	1.1	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3	108%	
臨時損失	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0%	
収支差	▲ 6.9	1.6	▲ 0.8	▲ 2.5	▲ 10.1	▲ 9.8	-	

※各項目毎において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

(3) 前年度比収支変動の主な要因

ア 営業収益

うち運営費負担金収益 (0.7億円減) 分娩休止によるもの
 うち補助金等収益 (0.8億円減) 新型コロナ関連補助金の減少によるもの

イ 営業費用

うち給与費 (2.6億円減) 職員数減の減によるもの
 うち減価償却費 (0.4億円減) 償却期間終了資産の増によるもの